

平成20年度京都大学防災研究所一般共同利用研究集会（20K-06）
「台風災害を防ぐ－気象学・風工学・土木学・災害情報学の間に橋を架ける－」
(通称：「台風研究会」) 開催案内

台風は最も激しい気象擾乱であり、顕著な災害をもたらします。台風被害の低減のためには、台風の観測・予報精度の向上だけでなく、それと連動した避難誘導の的確な実施や、構造物の耐風・耐水性能の強化等が求められています。この期待に応えるには、理学や工学の枠を越えた学際的な「台風防災学」が必要となります。本研究集会は、諸学間に携わる研究者・技術者が知見を持ち寄り、議論を行うことで、台風防災学構築への一里塚とすることを目的としています。

日時：2008年12月17日（水）13：30-17：30
18日（木）9：30-12：40

場所：京都大学宇治キャンパス生存圏研究所木質ホール3階セミナー室*

（JR奈良線黄檗駅または京阪宇治線黄檗駅下車、徒歩約10分）

*宇治キャンパス南門よりお進みください。アクセス・キャンパス内地図は
<http://www.uji.kyoto-u.ac.jp/00gaiyo/access.html>
をご覧ください。

講演プログラム

12月17日（水）

13:30-13:40	趣旨説明	研究代表者 別所康太郎（気象研究所）
13:40-14:20	台風に関する予測可能性研究【招待講演】	榎本 剛（海洋研究開発機構）
14:20-14:35	台風特別観測実験T-PARCの概要	別所康太郎（気象研究所）
14:35-14:50	サイクロンNargisのミャンマー上陸予測について	中澤哲夫（*）・酒井亮太・小森拓也（気象研究所）
14:50-15:05	T0416とT0418の急発達における大気・海洋相互作用の効果	上西未起（*）・竹見哲也（京都大学防災研究所）
15:05-15:35	休憩	
15:35-15:50	実験で再現するスーパーセル雲底下の多重竜巻	佐々浩司（*）・山崎麻未・竹村早紀（高知大学理学部）
15:50-16:05	CReSSによる台風時における最大瞬間風速の推定	加藤雅也（*）・坪木和久・ 岩口健司・上園智大（名古屋大学地球水循環研究センター）
16:05-16:20	メソスケールモデルにより計算された台風に伴う強風場の再現性	丸山 敬（京都大学防災研究所）
16:20-17:00	最近の豪雨災害情報をめぐる課題【招待講演】	牛山素行（岩手県立大学総合政策学部）

17:00-17:15	リスクマネジメントの分野から見た台風研究について 篠原瑞生（東京海上日動リスクコンサルティング（株））
17:15-17:30	出雲科学館と小学校・中学校の連携した理科学習 ～单元名「気象とその変化」及び「流水の働き」への取り組み～ 中山慎也（出雲市教育委員会出雲科学館）
18:00-20:00	懇親会 場所 京都大学宇治キャンパス生活協同組合食堂 会費 一般 4,000円 学生 2,000円

12月18日（木）

09:30-09:45	台風の同位体観測－台風を呼ぶ男 一柳錦平（熊本大学大学院自然科学研究科）
09:45-10:00	復元した台風資料に基づいた過去100年間における フィリピン周辺での台風活動 久保田尚之（海洋研究開発機構）
10:00-10:15	ミャンマーサイクロンNargisの予報実験とPOMによる 高潮シミュレーション 黒田 徹（＊）・斎藤和雄・國井 勝・高野洋雄（気象研究所）
10:15-10:30	メソ気象予測モデルを用いた波浪・高潮のシミュレーション 安田誠宏（京都大学防災研究所）
10:30-10:45	台風の強度に海面フラックスと混合層が与える影響及び データ同化手法を用いた海面フラックスの推定について 伊藤耕介（＊）・石川洋一・淡路敏之（京都大学大学院理学研究科）
10:45-11:00	休憩
11:00-11:15	台風多角形眼のエネルギー解析 中道啓輔（＊）・竹見哲也（京都大学防災研究所）
11:15-11:30	雲解像モデルで再現された発達する台風の中心部の構造 日置智仁（＊）・坪木和久（名古屋大学地球水循環研究センター）
11:30-11:45	温低過程の台風における激しい重力波の発生メカニズム 楠 研一（気象研究所）
11:45-12:00	台風に伴う降水の非対称構造について 隈部康晴（＊）・林 泰一（京都大学防災研究所）
12:00-12:15	Study on Rainband of Cyclone Sidr with CReSS Model Nasreen Akter（＊）and Kazuhisa Tsuboki（名古屋大学地球水循環研究センター）
12:15-12:30	2004年9月29日尾鷲付近で発生した集中豪雨の事例解析 －2008年9月18-19日との比較から－ 熊本真理子（気象庁高層気象台）（＊）・中里真久（気象研究所）
12:30-12:40	閉会の挨拶 竹見哲也（京都大学防災研究所）

京都大学宇治キャンパスへのアクセス

交通機関・最寄駅：「JR奈良線・黄檗駅」または「京阪宇治線・黄檗駅」下車・徒歩10分
 ※JR黄檗には普通電車しか停車しませんのでご注意ください（快速には乗車しないでください）。JR京都駅からの所要時間は25分程度です。

※京阪宇治線には京阪本線からは中書島で乗り換えです。

キャンパス内地図：研究集会会場（木質ホール）へのアクセス



宇治キャンパスは耐震改修工事中のため、立ち入り禁止区域が多数設定されています。そのため、キャンパス内の移動は分かりづらくなっています。木質ホールへは南門から入ってお越しください。